

2016年8月25日

「先進医療給付金の直接支払制度」取扱医療機関の拡大

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：高橋 薫）は、2016年8月25日より、先進医療給付金を医療機関に直接お支払いする「直接支払制度」の取扱医療機関として、新たに「岡山大学・津山中央病院共同運用 がん陽子線治療センター」を追加しました。

これまで、当社では、先進医療のうち特に技術料が高額である「陽子線治療」および「重粒子線治療」を対象に、医療機関へ直接先進医療給付金をお支払いすることで、お客さまの一時的な技術料負担の軽減を図ってまいりました。この度、2016年7月より先進医療が適用された「岡山大学・津山中央病院共同運用 がん陽子線治療センター」を追加したことで、引き続き「陽子線治療」および「重粒子線治療」を先進医療として実施しているすべての医療機関（2016年8月現在）で本制度の利用が可能となりました。

また、当社は2016年9月20日から、月々500円の保険料で加入出来るネット専用商品「Linkx coins（リンククロスコインズ）」（正式名称：臓器移植医療給付金付先進医療保険）を発売します。Linkx coins は、被保険者が先進医療による療養を受けたときの先進医療給付金と先進医療一時金、および所定の臓器移植を受けたときの臓器移植医療給付金をお支払いします。この先進医療給付金につきましても、同様に直接支払制度の利用が可能です。

今後も対象の治療を実施する医療機関が増え次第、順次拡大を図り、お客さまサービスのさらなる強化に取り組むことで、お客さまから最も高く評価される生命保険会社を目指してまいります。

対象の医療機関は別紙をご参照ください。

以上

【対象医療機関（先進医療として「陽子線治療」または「重粒子線治療」を実施している医療機関）】

都道府県	医療機関名称	陽子線治療	重粒子線治療
北海道	北海道大学病院	○	
福島県	一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 南東北がん陽子線治療センター	○	
茨城県	筑波大学附属病院	○	
群馬県	国立大学法人群馬大学医学部附属病院		○
千葉県	国立がん研究センター東病院	○	
	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所病院		○
神奈川県	神奈川県立がんセンター		○
福井県	福井県立病院	○	
長野県	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	○	
静岡県	静岡県立静岡がんセンター	○	
愛知県	名古屋市立西部医療センター	○	
兵庫県	兵庫県立粒子線医療センター	○	○
NEW 岡山県	岡山大学・津山中央病院共同運用 がん陽子線治療センター	○	
佐賀県	九州国際重粒子線がん治療センター		○
鹿児島県	一般財団法人メディポリス医学研究財団 メディポリス国際陽子線治療センター	○	

※2016年8月25日現在の医療機関です。今後変更する可能性があります。

※所定の要件がありますので、ご利用に際しては必ず事前に当社または当社代理店へお問い合わせください。

※「先進医療給付金の直接支払制度」の詳細につきましては、2016年5月25日付ニュースリリース『「先進医療給付金の直接支払制度」の拡充 ～陽子線治療、重粒子線治療を実施する全医療機関に対応～』をご確認ください。

(<http://www.himawari-life.co.jp/unique/images/company/news/a-01-2016-05-25.pdf>)

以上